令和2年度

第4回加賀市地域公共交通活性化 - 再生協議会

議事録

日 時 令和3年3月26日(金)

午後2時00分~午後3時00分

場 所 アビオシティホール

令和2年度 第4回加賀市地域公共交通活性化・再生協議会

日 時 令和3年3月26日(金) 午後2時00分~午後3時00分 場 所 アビオシティホール

1 開会

事務局

本日は、お忙しい中、お集まりいただき、誠にありがとうございます。

それでは、令和2年度第4回加賀市地域公共交通活性化・再生協議会を開催いたします。

会議成立報告

事務局

まず始めに、会議の成立報告を申し上げます。

本日の会議の出欠状況につきましては、5名の委員が欠席でありますが、過半数に達する出席となっておりますので、加賀市地域公共交通会議設置要綱第7条第3項及び加賀市地域公共交通活性化・再生協議会規約第7条第3項に基づき、本日の会議は成立していることをご報告いたします。

この後の進行につきましては、近藤会長にお願いしたいと思います。

それでは、会長、よろしくお願いいたします。

2 報告

会長

本日は、お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

私は、東京から参加させていただきます。

本日の議案は MaaS 実証実験の報告ということです。それでは、事務局から説明お願いします。

事務局

(資料に沿って実証結果の説明)

会長

それでは皆様からご意見・ご指摘をいただきたいと思います。順にご発言をお願いできますで しょうか。

委員

障がい者の方のモニター参加状況はどうなっていますか。

事務局

市のふれあい福祉課から声掛けをしてもらい、参加を呼び掛けました。数名の参加意向があったと聞いております。

委員

乗合タクシーを普及する時も、なかなか広まらず苦労した。利用者候補となる人に何度も声かけをしながらだんだん広まっていったので、そのあたりを気にかけてほしい。

委員

アプリは高齢者には使いにくい。またそのアプリを普及する方法はどのように考えているのか。

事務局

使いやすくする工夫として、アプリの表示でスワイプなどの操作は避けて、ボタンを押すのみで操作できる表示にし、そのボタンも大きくすることで高齢者にも使いやすいものに改善します。 また、市ではスマホ教室を開催して、端末の利用促進に努めておりますので、そういったもの と抱き合わせて広く利用していただけるようなものにしていきたいと考えております。

委員

実証実験結果として公共交通自体の課題というのがあったということで大変興味がある。改め て細かくお教えいただきたいと思う。

委員

キャンバスとしても位置情報やダイヤ情報の表示などで協力をさせていただいた。今後の取組 にも協力していきたいと思う。

委員

今回は実験ということで貸切タクシーを使って事業協力をさせていただいたが、一体今後どのような姿にしていこうとしているのか。例えばバスさんとの調整だったりその辺が気になる。課題が抽出されたので、今後の部分かとは思うが、見える形にできたらよいとは思う。

事務局

今回の課題を受けて、何をするかというところでありますが、報告書がまとまって皆さまにお示しすることになりますが、まずは関係の事業者様と調整しながら具体化していきたいと思います。

委員

免許返納についての結果として、免許返納を考えつつ、運転を継続している現状が分かったし、 そのあたりが一番興味のある部分。いろいろな免許返納の取組を進めているが、一層協力しなが らやっていけたらと考える。

委員

今回の実証事業は、連携基盤の構築がメインになっている。アプリという形でつくられたわけ だが、それが利用者にとってどのように活用されていくのか、使いやすいものになっているのか、 交通がシステムによってどう変わるのか、その辺の考察があればと思う。 また、どのように事業化(運営)するのか、そんなところもお聞きしたいところ。

委員

加賀市の MaaS の取組は県内でも進んでいると思うので、情報をいただきながら広げていけるように協力していきたい。

委員

今事務局の方から説明があったが、市としては、この MaaS の実証を通してアプリで利便性をあげると同時に公共交通の改善にも取り組んでいきたいと考えています。そして、誰もが使いやすいシステムを広げていきたいと考えています。

今日いろいろと課題が出てきましたが、みなさんにいただいた意見も踏まえて一つ一つ調整しながら市民の足を守る仕掛けというのを、いろいろ具体的にビジネスモデルとしてできるように やっていければよいと思っております。

会長

傍聴されている MaaS コンソーシアムの皆さまから何かありますか。

コンソーシアムメンバー

今回実験的にアプリを構築し提供させていただき、さらにいろいろなデマンドを走らせることでニーズと効果を探りました。

これからコンソーシアムがありますが、我々の方でも今回浮き彫りになった課題をどのように解決できる手段を提供できるか連携を取りながら考えていきたいと思いますし、また皆様とも調整をさせていただきながら MaaS サービスの構築を進めていければと思っております。

会長

では、本案件については議案となっておりますので、採決をしたいと思います。 本案件について承認してよろしいでしょうか。

異議がないようなので承認としたいと思います。 進行を事務局に返します。

- 3 その他
- 4 閉会

事務局

近藤会長、委員のみなさま、ご審議ありがとうございました。

それでは以上を持ちまして本日の会議を終了させていただきます。 ありがとうございました。